

令和3年度第2回 瑞穂町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和3年10月27日(水) 18:00～19:00
- 2 場 所 瑞穂ビューパーク・スカイホール2階会議室
- 3 出席者 会長 関谷 忠 副会長 高島 朝子
委員 松山 大作、池谷 芳彦、笹井 鎮彦、鳥居 智子、佐保田 かおり
町 町田図書館長、小林図書係長
- 4 欠席者 中沢 清
- 5 議 題 (1) 第4回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール結果報告
(2) 図書館講座について
(3) 図書館改修事業について
(4) その他
- 6 傍聴者 なし
- 7 配布資料 次第、資料1～4、参考資料(秋のイチオン、瑞穂ふるさと大学チラシ)
- 8 会議内容

議題(1) 第4回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール結果報告

(資料1-1、1-2)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 今年度の第4回コンクールの応募総数は394作品でした。作品数で比較すると前年度に比べて66作品減ってはいますが、応募人数は451人で、ほぼ同数となりました。

一次審査は、図書館職員が小学生の部と中学生の部を審査した後、全国コンクールの審査員でもある小畑信夫氏の協力を頂き、小学生の部15作品、中学生の部8作品を選定しました。

二次審査は、教育部長、教育指導課長、図書館長に加え、図書館協議会の笹井委員により本日審査会を開催しました。一次審査を通過した29作品を審査し、各部門の入賞者を決定しました。

なお、上位作品は全国コンクールに推薦します。

表彰式は11月10日(水)16時から郷土資料館けやき館で行う予定です。

審査結果については広報12月号に掲載されます。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

池谷委員 応募人数は昨年とほぼ同数ですが、主催者としてはもっと増えたほうがいいのでしょうか。

事務局 コンクールを学習機会として捉え、どう活用するかは、学校の状況に応じてやってもらっています。作品数が増えることのメリットは、頑張った子が全国に行くチャンスが増える、全体のレベルが上がるのが考えられます。他のコンクールとの兼ね合いもあるので、各学校に任せるスタイルは継続します。増えたほうがいいのかという質問に対しては、多ければ有難いですが、取組み方はお任せするスタイルは継続します。

関谷会長 笹井委員は審査に参加した感想はいかがですか。

笹井委員 以前に図書館協議会をやっていた平成30年はコンクールが第1回でしたが、その時よりも作品数が100作品ほど増えており、内容も充実していると思います。特に高校生は学术论文のような素晴らしい作品でした。中学3年生の子も将来の夢と結びつけた作品になっていました。小学生は1年生から6年生が同じ土俵に上がっているので、優劣を付けるのが難しかったです。低学年、中学年、高学年に分けるのも一つかと感じました。短い時間での審査だったので、踏み込めなかったのが残念です。

議題(2) 図書館講座について

(資料2-1、2-2)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 8月18日に長岡コミュニティセンター学習室で、第1回図書館講座「あなたの思い出を守りたい！図書館司書が教えるブックコート講座」を実施しました。ブックコートの貼り方を実際の本を使って参加者が練習しました。参加者は7人でした。

11月17日に実施予定の第2回瑞穂町図書館講座「アンネのバラのお手入れ講座」ですが、募集枠の10人分すべての予約が入りました。この講座は、昨年度実施予定でしたが、緊急事態宣言により実施が延期になっていたものです。平和のシンボルである「アンネのバラ」の鉢上げ体験を行いながら、バラの育て方に関する質問などをお受けします。また、講座の始めに図書館にあるバラに関する本の紹介も行い、図書館の利用につなげていきます。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

関谷会長 ブックコート講座は、今後も開催の可能性はありますか。

事務局 はい。

議題(3) 図書館改修事業について

(資料3-1、3-2、3-3)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 8月14日に第1回「瑞穂町の図書館をみんなで考え・活用するワークショップ」を実施しました。ワークショップでは、新しく建築される図書館北棟の書架のテーマを班ごとに選び、そのコーナーには、どんな人が来て、どんな行動や使い方をするかを「来館前」「来館時」「来館後」に分けて考えました。参加者は16人でした。

続いては9月4日に行われた第2回ワークショップの報告です。参加者は22人でした。内容は前回の検討結果を活かし、テーマに関する本棚の展示方法やレイアウトを考え、どんな本があったらいいかなどを考えました。また、図書館の工事現場の進捗状況の現場確認も行いました。

第3回のワークショップについては、これから募集を行いますが、令和4年1月22日(土)に実施予定です。内容は検討中ですが、1月に建物の工事が完了する予定ですので、図書館内見学も考えています。

続いて10月14日現在の図書館の工事の様子です。正面入口前ではスロープやブックポスト設置等の工事を行っています。1階は受付窓口やエレベーターが形になってきました。2階北棟も形になってきました。

最後に改修後の図書館で新たに開始予定のサービスについて6点説明します。

- 1点目は、来館が困難な方を対象に、宅配サービスを開始します。
- 2点目は、平成26年度から試行中だった祝日開館を本実施します。
- 3点目は、改修後の図書館に新設するセミナールームの有効活用です。1時間単位で予約貸出するほか、予約がないときは閲覧室として一般開放します。
- 4点目は、貸出冊数の拡大です。現状の6点から10点に拡大します。
- 5点目は、登録期間の拡大です。現状は登録年度末までですが、登録日から3年に延長します。

6点目は、館内整理日を日付固定から曜日指定にし、第3金曜日に変更します。その他にも、全館Wi-Fi利用、タブレットパソコンの館内貸出、データベース利用、自動販売機設置、モバイルバッテリーの館内貸出を予定しています。

関谷会長 大きく分けて3点の説明がありました。1点目はワークショップについて、2点目は工事の進捗状況について、3点目は改修後の図書館サービスの拡大について説明がありました。

1点目のワークショップについてご意見がありましたらお受けします。

- 関谷会長 工事中の現場に立入ることはなかなかできないことですが、ワークショップに参加した方は見ることができて、周囲の自然の中に図書館があることを実感できてよかったと思います。
- 鳥居委員 私も参加できて楽しかったです。
- 関谷会長 3階部分を除却することで心配もありましたが、北棟を増築することで補完し、無駄があった箇所が整理されて、実寸的には以前と遜色ないのではないのでしょうか。
- 事務局 面積的にはほぼ同じです。
- 鳥居委員 視聴覚室があった場所が有効活用できるようになるのもいいですね。
- 笹井委員 北棟の部分にはバックネットがありませんでしたか？
- 事務局 元は山の一部だったため、ちょうどネットがない箇所です。
- 高島副会長 外壁の色は何色になりますか。
- 事務局 基本は茶系で、一部コンクリート打放し部分があります。
- 関谷会長 2点目の工事の進捗状況については写真のとおりですので、3点目の改修後のサービスについてご意見がありましたらお受けします。
- 事務局 補足ですが、本日全員協議会で説明しました。また、明日開催される教育委員会定例会でも報告予定です。サービスの開始時期は、1点目から6点目は4月1日から、その他サービスはオープンと同時に開始します。オープン予定は3月中旬から下旬を予定しています。
- 関谷会長 サービス拡充されることについて、ご意見がありましたらお受けします。
- 池谷委員 拡充するサービスは基本的に無料ですか。宅配サービスはともかく、モバイルバッテリーは電気料がかかるのでは。
- 事務局 モバイルバッテリー貸出事業の仕組みは、西多摩衛生組合のごみ発電等で発電したクリーンエネルギーの有効活用です。そのため、無料でサービス提供ができます。
- 高島副会長 宅配サービスは、たくさん申し込みがあった場合、将来的には職員だけでなく、ボランティア組織を作ってもいいのではないかと。
- 事務局 どのくらい利用があるかは始めてみないとわからないのですが、近隣では登録人数が10人から、多くても50人程度と聞いています。継続的な利用者はさらに絞られます。羽村市ではボランティアが宅配、返却を請け負っています。旧図書館から現図書館への移転のときにボランティアが協力していて、それからのボランティア組織が育ってきているそうです。いずれにしても始めてみて、状況を見ながら、柔軟に考える必要があります。

- 高島副会長 対象者に「館長が認めた方」とありますが、お山の図書室をやっていたときは2人に届けていました。あの規模だからできたいいコミュニケーションだったと思います。瑞穂は小さな町なので、一時的に体調が悪い人も対象にできると、喜ばれると思います。
- 事務局 そのままの趣旨が1人でも多くの方に本を手にとってもらうことです。
- 高島副会長 その他が一番ニーズがあるのではないのでしょうか。
- 佐保田委員 赤ちゃんが生まれたばかりの人とか…。育児書は買って使ったのは一時です。新生児から1歳になるくらいの頃は情報が欲しいけれど、外に出られない。実家が近くないと1人でみななければいけない。図書館は静かな所というイメージがあるので、赤ちゃん連れでは行きづらい。妊娠後期から新生児期は外出するのが困難なので、宅配サービスが利用できるといいと思います。
- 高島副会長 職員は仕事に専念して、町民を巻き込むといいと思います。
- 松山委員 図書館の充実が住民の満足度に大きく関わるそうです。それが学校の発展、子どもたちの健やかな学びにも繋がるので、期待しています。
- 高島副会長 館内整理日を固定するのは賛成です。
- 鳥居委員 私も賛成です。

議題(4) その他

- 関谷会長 事務局から何かありますか。
- 事務局 (資料4) 延期していた福島県須賀川市図書館への視察研修ですが、緊急事態宣言も解除され、実施の方向で準備を進めています。11月15日(月)を予定していますが、参加できる方は挙手をお願いします。
- (参加者) 関谷会長、高島副会長、池谷委員、松山委員、笹井委員、鳥居委員
- 事務局 (瑞穂ふるさと大学について説明)
- 関谷会長 皆さんから何かありますか。
- 笹井委員 全国的に本屋が少なくなり、図書館の役割が重要になってきている。瑞穂も来年2月にはなくなってしまう。各自治体の図書館の役割がますます大きくなっていくので、これからもより良い図書館づくりを目指してください。我々も知恵を出し合いながらやっていきたい。

閉会